

## 【Information】

2011年1月7日

### 京都大学・電気通信大学チーム「SHINOBI」 国際ロボット競技会 自律ロボット部門で優勝

京都大学 松野研究室（国立大学法人 京都大学大学院 工学研究科 松野文俊教授、京都府京都市）、電気通信大学 田中研究室（国立大学法人 電気通信大学 情報理工学研究科 田中一男教授、東京都調布市）チーム「SHINOBI」が、2010年12月14日から17日までタイ バンコクで開催された国際ロボット競技会「Thailand Rescue Robot Championship 2010」（以下 TRRC2010）にて Best Autonomous Award（最優秀自律走行賞）を受賞しました。

TRRC2010 は、災害現場と被災者を模したフィールドにおいてロボットを用いて被災者や災害状況の情報収集を行い、その正確さを競うものです。TRRC2010 では、タイ国内の国内リーグ（70 チーム）を勝ち抜いた 8 チームと、海外招待 4 チームによって争われ、SHINOBI は海外招待チームとして参加しました。

タイの国内チームは 2011 年 7 月にトルコ イスタンブールで開催される「ロボカップ 2011 トルコ世界大会」「ロボカップジャパンオープン 2011 大阪大会」への出場するための国内予選と、優勝賞金(約\$7000)の獲得を兼ねた大会であり、タイのチームには非常に重要な大会でした。多くのチームが遠隔操作型レスキューロボットを投入する中、SHINOBI は自律走行型レスキューロボット「HIEI」で TRRC2010 に参戦しました。

HIEI には被災者を発見する熱センサ、CO2 センサなど様々なセンサの情報をもとに、走行経路の計画・被災者の発見・探査環境の地図作成を自動的に行うことができます。HIEI は、競技会全体（予選 4 回、決勝 2 回）を通してロボットが自律的に発見した被災者の数が一番多く、自動生成した地図の精度も高かったため、Best Autonomous Award を受賞することができました。

松野研究室、田中研究室では、これらの経験を活かして今後もレスキューロボットの实用化に挑戦するとともに、レスキューロボット開発にむけて、さらなる経験とノウハウを蓄積し成果を民間企業との实用化を目指しています。

## ■ Thailand Rescue Robot Championship 2010

期 間 : 2010年12月15日~17日

開催地 : タイ、バンコク

URL : <http://www.thailandrescuerobot.org/2010/home.php>

## ■ 「ロボカップジャパンオープン 2011 大阪大会」開催概要

期 間 : 2011年5月3日~5日

会 場 : インテックス大阪 (大阪府 大阪市)

## ■ 「ロボカップ 2011 トルコ 世界大会」開催概要

期 間 : 2011年7月5日~11日

会 場 : トルコ、イスタンブール

URL : <http://www.robocup2011.org/>

## ■ 松野研究室とロボカップについて

松野研究室では2002年よりロボカップ・レスキューロボット実機リーグに参加し、世界大会である「ロボカップ世界大会2002 福岡/釜山」のレスキューロボット実機リーグで準優勝をはじめ数々の受賞をしてきました。2003年からは民間企業と産学連携チーム「SHINOBI」の結成し、チームの成果を企業と共に製品化などで実用化を行っております。

TRRC2010に参加したSHINOBIは以下のメンバーで構成されました。

### ○京都大学 松野研究室 メンバー

研究室 URL : <http://www.mechatronics.me.kyoto-u.ac.jp/>

有泉 亮 (工学研究科 機械理工学専攻 松野研究室)

安部 祐一 (工学研究科 機械理工学専攻 松野研究室)

佐藤 徳孝 (工学研究科 機械理工学専攻 松野研究室 特定助教)

### ○電気通信大学 田中研究室 メンバー

研究室 URL : <http://www.rc.mce.uec.ac.jp/>

五十嵐 広希 (電気通信学研究科 知能機械工学専攻 田中研究室)

<商標登録>

商標についてはそれぞれの所有者に商標権等が帰属しています。

## ■ お問い合わせ先

京都大学 松野研究室 佐藤 徳孝

電話 : 075-753-5232